

JACCRO 短期海外派遣制度で ASCO-GI に参加して

岐阜市民病院 外科

山田 誠

この度、JACCRO-GC05 の登録により短期海外派遣制度でサンフランシスコにて開催された 2011ASCO-GI に参加させていただきました。GC-03 (START trial) の最終結果の発表があると聞いておりましたので、今回の参加を選ばさせていただきました。

結果として secondary endpoint の Time to tumor-progression (TTP) は 試験群の DOC+S-1 が有意に予後良好ではありましたが、primary endpoint である Overall Survival (OS) に差がなく、優越性を証明する結果とはならなかったことは試験に参加した一員としては大変残念でありました。その夜に開催された meets expert meeting でご発表された金先生から御講演をいただき、今回の START 試験の結果について、例えば subset analysis で non-mesurable group が OS, TTP とともに試験群が上まわっていたことの意義に質疑があったように、今後のより詳細な解析が待たれるところです。

胃癌に関してはそれ以外にはアジア以外からも目立った phase III trial の発表はなく、日本含むアジアから発信する重要性が感じられました。

今回、このような世界をより身近に感じる機会を与えて下さいました JACCRO 関係者各位にこの場を借りて深謝いたしますとともに、今後も積極的に臨床試験に取り組んでいく決意をあらたにしております。